

平成22年11月期 第1四半期決算短信

平成22年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 モリト

コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 與田 邦男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統轄本部長

(氏名) 一坪 隆紀

TEL 06-6252-3551

四半期報告書提出予定日 平成22年4月14日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第1四半期の連結業績(平成21年12月1日～平成22年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第1四半期	7,320	2.2	324		307		201	
21年11月期第1四半期	7,160		76		165		154	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第1四半期	13.64	
21年11月期第1四半期	10.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年11月期第1四半期	31,413	23,809	75.3	1,602.49
21年11月期	31,624	23,638	74.3	1,581.11

(参考) 自己資本 22年11月期第1四半期 23,668百万円 21年11月期 23,502百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期		6.00		7.00	13.00
22年11月期					
22年11月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期									
連結累計期間	14,800	0.0	340	208.8	290		130		8.80
通期	31,000	3.2	1,000	17.7	900	40.4	500	159.5	33.85

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年11月期第1四半期	15,400,000株	21年11月期	15,400,000株
期末自己株式数	22年11月期第1四半期	630,447株	21年11月期	535,185株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年11月期第1四半期	14,785,707株	21年11月期第1四半期	14,946,093株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ[定性的情報・財務諸表等]3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、アジア地域での景気刺激策の効果もあり、中国やインドの内需回復に牽引された輸出産業の業績好転や、国内における前年からのエコポイント制度・エコカー減税などの消費刺激策が奏功するなど、限定的ながら個人消費の回復が見られました。しかし、米国での雇用情勢の継続的な悪化、欧州の一部の国における財政問題などの影響を受け、日本国内でも設備投資の本格的回復は見られず、雇用情勢の悪化、個人消費の落込みなど、依然として先行き不透明な状況は継続しております。

このような状況の中、主に付属品を扱う当社グループは、コア事業の拡充とグローバルな市場環境に対応し情報収集・意思決定の一本化を図るため、モリト香港を中心とする海外販売体制を新たに構築いたしました。また、ASEAN地域でのコア商品の加工・販売拠点として平成22年1月にモリトベトナムを設立し、海外事業への経営資源の投資を引き続き行っております。

その結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高73億2千万円（前年同期比2.2%増）、営業利益3億2千4百万円（前年同期は7千6百万円の営業損失）、経常利益3億7百万円（前年同期は1億6千5百万円の経常損失）、四半期純利益2億1百万円（前年同期は1億5千4百万円の四半期純損失）となりました。

事業別売上高概況は次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より事業部門の区分を変更しております。このため、前年同四半期比較については、前年同四半期実績値を変更後の区分に組み替えて行っております。

当第1四半期連結会計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）

（百万円単位未満切捨）

事業	前第1四半期連結会計期間	当第1四半期連結会計期間	構成比	前年同期比増減率
服飾資材関連事業	3,139	2,974	40.6%	△5.3%
生活産業資材関連事業	4,020	4,346	59.4%	8.1%
合計	7,160	7,320	100.0%	2.2%

（服飾資材関連事業）

アパレル業界におきましては、全国百貨店売上高が前年比マイナスを継続するなど、消費者の購買価格帯が低下し、依然として慎重な購買活動が続いており、業界全体のデフレ基調に変化は見られません。

このような状況の中、服飾資材関連事業においては、欧米向けのスナッパー販売が売上に貢献しましたが、百貨店やGMS向けアパレルメーカーの生産調整が続き、資材の販売が低調に推移した影響を受け売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は29億7千4百万円（前年同期比5.3%減）となり、当社グループ全体の40.6%を占めております。

（生活産業資材関連事業）

世界同時不況からは未だ脱しきれないものの、各国の消費刺激策により自動車やAV機器関連を取り巻く環境は、緩やかな回復基調を示しております。特に自動車業界においては、各国の税制優遇策を背景に、乗用車の世界生産台数が前年に比べ大幅に回復し始めております。

このような状況の中、生活産業資材関連事業における輸送機器資材関連は、自動車メーカーの生産回復、中国市場向け自動車部品の受注獲得など、売上高が増加いたしました。また、映像資材では、デジタル一眼レフカメラの市場回復により売上高が増加したものの、前年好調であったゲーム関連では、携帯ゲーム機の所有率アップによる新規需要の減少などが影響し、売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は43億4千6百万円（前年同期比8.1%増）となり、当社グループ全体の59.4%を占めております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、314億1千3百万円となり前連結会計年度末に比べ2億1千1百万円減少しました。

流動資産につきましては、183億2千9百万円となり前連結会計年度末に比べ3億1千3百万円減少しました。これは主に、商品及び製品が3億8千8百万円増加したものの、現金及び預金が5億8千6百万円減少、受取手形及び売掛金が1億8千4百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、130億8千3百万円となり前連結会計年度末に比べ1億2百万円増加しました。これは主に、保有株式の含み益により投資有価証券が1億3千2百万円増加したことによるものであります。

流動負債につきましては、53億3百万円となり前連結会計年度末に比べ3億8千1百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が4億1千4百万円増加したものの、短期借入金金が6億9千8百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、23億円となり前連結会計年度末に比べ1百万円減少しました。

純資産につきましては、238億9百万円となり前連結会計年度末に比べ1億7千1百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が9千7百万円増加、その他有価証券評価差額金が6千3百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度の74.3%から75.3%へと1.0ポイント上昇しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

輸送機器資材関連の回復等から、当社グループの業績は堅調に推移しております。しかしながら、アパレル業界における需要低迷は継続しており、国内で広がるデフレ傾向や原材料の高騰、為替動向等今後留意すべき要因があることから、当社グループを取り巻く市場環境の先行きは依然不透明であります。

現在の状況及び今後の見通しを総合的に勘案し、平成22年1月19日に公表いたしました平成22年11月期の連結業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,015,903	6,602,273
受取手形及び売掛金	8,620,292	8,804,342
商品及び製品	2,621,424	2,232,984
仕掛品	4,710	18,458
原材料及び貯蔵品	115,845	125,013
その他	991,877	890,806
貸倒引当金	△40,474	△30,792
流動資産合計	18,329,580	18,643,085
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,296,710	6,294,300
その他(純額)	2,360,403	2,392,445
有形固定資産合計	8,657,114	8,686,746
無形固定資産		
71,535	71,535	71,171
投資その他の資産		
投資有価証券	3,496,763	3,364,659
その他	1,027,591	1,026,030
貸倒引当金	△169,036	△166,700
投資その他の資産合計	4,355,319	4,223,988
固定資産合計	13,083,968	12,981,906
資産合計	31,413,549	31,624,992
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,998,012	3,583,872
短期借入金	435,610	1,133,720
未払法人税等	132,550	97,100
賞与引当金	139,030	53,856
役員賞与引当金	7,625	23,500
その他	590,628	793,067
流動負債合計	5,303,455	5,685,116
固定負債		
退職給付引当金	816,519	821,767
役員退職慰労引当金	150,258	210,483
その他	1,333,355	1,269,578
固定負債合計	2,300,133	2,301,829
負債合計	7,603,589	7,986,945

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,386,196	3,386,341
利益剰余金	18,409,869	18,312,239
自己株式	△488,603	△431,782
株主資本合計	24,839,955	24,799,290
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	321,499	258,103
土地再評価差額金	△781,333	△781,333
為替換算調整勘定	△712,041	△773,212
評価・換算差額等合計	△1,171,876	△1,296,442
少数株主持分	141,880	135,198
純資産合計	23,809,960	23,638,046
負債純資産合計	31,413,549	31,624,992

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
売上高	7,160,524	7,320,986
売上原価	5,430,897	5,338,856
売上総利益	1,729,626	1,982,130
販売費及び一般管理費	1,805,827	1,657,585
営業利益又は営業損失(△)	△76,201	324,544
営業外収益		
受取利息	6,413	3,325
受取配当金	12,369	11,156
仕入割引	11,263	—
不動産賃貸料	—	14,113
その他	15,535	11,587
営業外収益合計	45,582	40,183
営業外費用		
支払利息	3,572	3,825
売上割引	35,032	27,692
為替差損	63,467	—
持分法による投資損失	23,309	17,027
その他	9,776	8,946
営業外費用合計	135,158	57,492
経常利益又は経常損失(△)	△165,777	307,235
特別利益		
固定資産売却益	—	802
貸倒引当金戻入額	3,728	—
特別利益合計	3,728	802
特別損失		
固定資産除却損	61,124	2,414
固定資産売却損	—	4
投資有価証券評価損	2,286	—
特別損失合計	63,410	2,418
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△225,460	305,619
法人税、住民税及び事業税	△2,704	138,877
法人税等調整額	△71,128	△41,030
法人税等合計	△73,833	97,847
少数株主利益	3,345	6,088
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△154,972	201,683

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△225,460	305,619
減価償却費	112,738	103,957
賞与引当金の増減額(△は減少)	104,773	84,974
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,479	4,363
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,762	△60,225
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,691	11,579
受取利息及び受取配当金	△18,783	△14,482
支払利息	3,572	3,825
持分法による投資損益(△は益)	23,309	17,027
固定資産売却損益(△は益)	—	△797
固定資産除却損	61,124	2,414
投資有価証券評価損益(△は益)	2,286	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,179,943	206,312
たな卸資産の増減額(△は増加)	△381,359	△354,763
仕入債務の増減額(△は減少)	△108,337	393,990
その他	△508,174	△248,412
小計	237,225	455,382
利息及び配当金の受取額	20,270	17,156
利息の支払額	△3,572	△5,668
法人税等の支払額	△335,675	△110,574
その他の支出	△51,592	△31,405
営業活動によるキャッシュ・フロー	△133,344	324,891
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,900	—
定期預金の払戻による収入	38,197	100,000
関係会社出資金の払込による支出	—	△27,228
投資有価証券の取得による支出	△10,200	△37,038
投資有価証券の売却による収入	9,000	—
有形固定資産の取得による支出	△38,298	△51,231
有形固定資産の売却による収入	237	2,060
無形固定資産の取得による支出	△200	△800
貸付けによる支出	—	△500
貸付金の回収による収入	16,306	19,912
その他	△142	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,000	5,174

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	938,114	△702,800
自己株式の売却による収入	296	663
自己株式の取得による支出	△148,510	△57,628
配当金の支払額	△135,808	△104,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	654,092	△863,819
現金及び現金同等物に係る換算差額	△167,737	43,214
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	361,011	△490,539
現金及び現金同等物の期首残高	4,404,510	6,108,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,765,522	5,617,828

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年2月28日)及び当第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間において、当社及び連結子会社は、身の回り品を中心とする生活関連資材の販売(一部製造)を主とする事業を行っておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、その記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年2月28日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	ヨーロッパ (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,813,677	1,010,041	212,958	123,846	7,160,524	-	7,160,524
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	343,646	292,776	-	1,159	637,582	(637,582)	-
計	6,157,324	1,302,817	212,958	125,006	7,798,106	(637,582)	7,160,524
営業利益又は営業損失(△)	76,560	△50,420	△1,019	3,536	28,656	(104,858)	△76,201

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………中国、台湾、シンガポール
(2) 北米……………アメリカ
(3) ヨーロッパ……………オランダ

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	ヨーロッパ (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,956,945	994,523	195,905	173,611	7,320,986	-	7,320,986
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	494,296	341,271	-	3,508	839,076	(839,076)	-
計	6,451,241	1,335,795	195,905	177,120	8,160,062	(839,076)	7,320,986
営業利益	353,758	70,600	266	14,312	438,938	(114,393)	324,544

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………中国、台湾、シンガポール
(2) 北米……………アメリカ
(3) ヨーロッパ……………オランダ

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年12月1日 至 平成21年2月28日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高(千円)	150,227	1,192,109	133,741	4,436	1,480,516
II 連結売上高(千円)	-	-	-	-	7,160,524
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.1	16.6	1.9	0.1	20.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………中国、台湾、マレーシア、シンガポール

(3) ヨーロッパ……………イギリス、オランダ、フランス

(4) その他……………上記以外の国又は地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高(千円)	145,863	1,126,527	232,659	6,857	1,511,908
II 連結売上高(千円)	-	-	-	-	7,320,986
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.0	15.4	3.2	0.1	20.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………中国、台湾、韓国、インド

(3) ヨーロッパ……………イギリス、オランダ、フランス

(4) その他……………上記以外の国又は地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

該当事項はありません。